

# 1 令和2年度に向けた主な組織案の概要

## 1 美術館整備に向けた体制の整備

○美術館整備については、PFI方式による整備運営事業者が決定し、令和2年度から整備業務が本格化するため、教育委員会に「美術館整備局」を新設するとともに、「美術館整備課」を現地に設置し、地域、学校、文化、さらには観光面等での連携も含めた推進体制を整備する。

## 2 ワールドマスタースゲームズ2021 関西の開催に向けた体制の強化

○ワールドマスタースゲームズ2021 関西の開催に向けて、関係自治体・競技団体・競技施設などと調整を図りながら、準備を加速化させるため、地域づくり推進部に「スポーツ振興局」を新設し、同局に「関西ワールドマスタースゲームズ推進課」を設置する。

## 3 県政におけるSDGs（持続可能な開発目標）の達成と、「Society5.0」を実現するための推進体制の整備

○持続可能な地域づくりを強力に推し進めるため、令和新時代創造本部にSDGs及びSociety5.0の取組の全体統括や部局横断的な施策の総合調整を行う「政策戦略監」を新設し、同監に「新時代・SDGs推進課」及び「総合統括課」を設置するとともに、再生可能エネルギーの導入などの取組を積極的に展開していくため、生活環境部に「低炭素社会推進課」を設置する。

○IoT、人工知能（AI）などの先端技術を活用して、少子高齢化や過疎化などの様々な地域課題の解決につなげるため、総務部情報政策課に「次世代戦略室」を設置するとともに、県内企業の先端技術利活用を支援するため、商工労働部産業振興課に「先端技術推進担当」を設置する。

## 4 児童虐待対応に係る体制の強化

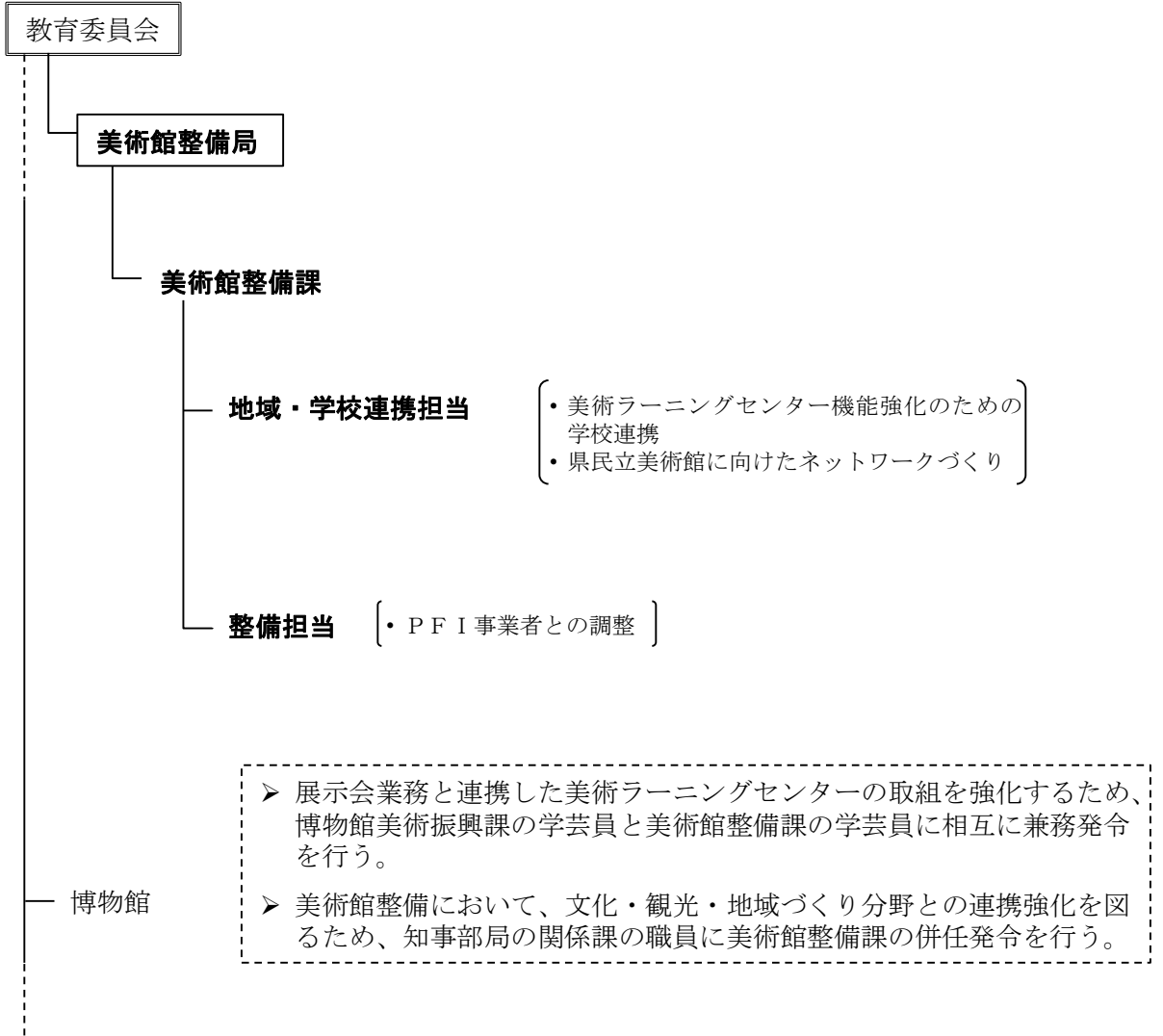
○児童虐待に係る通告件数や一時保護児童の増加を踏まえ、米子児童相談所判定保護課を判定課及び一時保護課に再編し、正職員の増員による一時保護児童への対応や夜間指導体制の充実強化を図るとともに、福祉相談センター（中央児童相談所）児童相談課に児童福祉司及び警察官を増員するほか、米子児童相談所にも警察官を配置し、警察との情報共有・相互連携体制を強化する。

## 5 学力向上推進体制の強化

○小学3年生からの外国語教育必修化、将来的な大学入試改革に備えた外国語教育の義務教育段階からの推進、さらにはICT活用教育や全国学力・学習状況調査への対策など、直面する教育課題に迅速に対応するため、教育委員会小中学校課に「学びの改革推進室」を設置する。

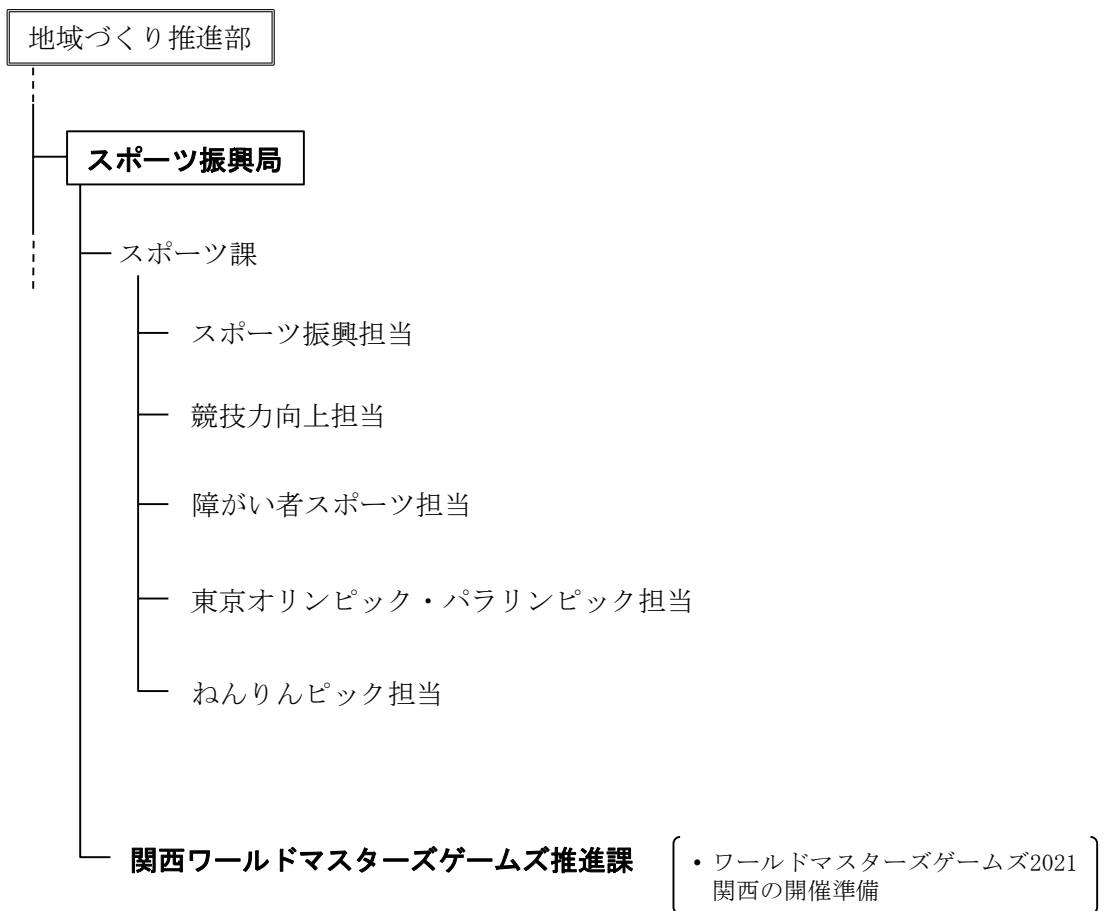
### 1 美術館整備に向けた体制の整備

○美術館整備については、PFI方式による整備運営事業者が決定し、令和2年度から整備業務が本格化するため、教育委員会に「美術館整備局」を新設するとともに、「美術館整備課」を現地に設置し、地域、学校、文化、さらには観光面等での連携も含めた推進体制を整備する。



## 2 ワールドマスターズゲームズ2021関西の開催に向けた体制の強化

○ワールドマスターズゲームズ2021関西の開催に向けて、関係自治体・競技団体・競技施設などと調整を図りながら、準備を加速化させるため、地域づくり推進部に「スポーツ振興局」を新設し、同局に「関西ワールドマスターズゲームズ推進課」を設置する。



※全庁的な体制として、「関西ワールドマスターズゲームズ鳥取県実施本部」を立ち上げ、スポーツ振興局長を事務局長に任命

### 「関西ワールドマスターズゲームズ鳥取県実施本部」の体制

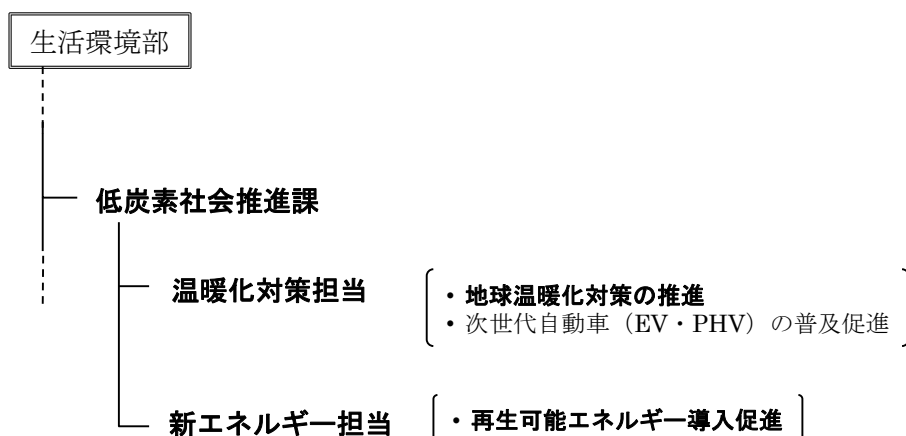
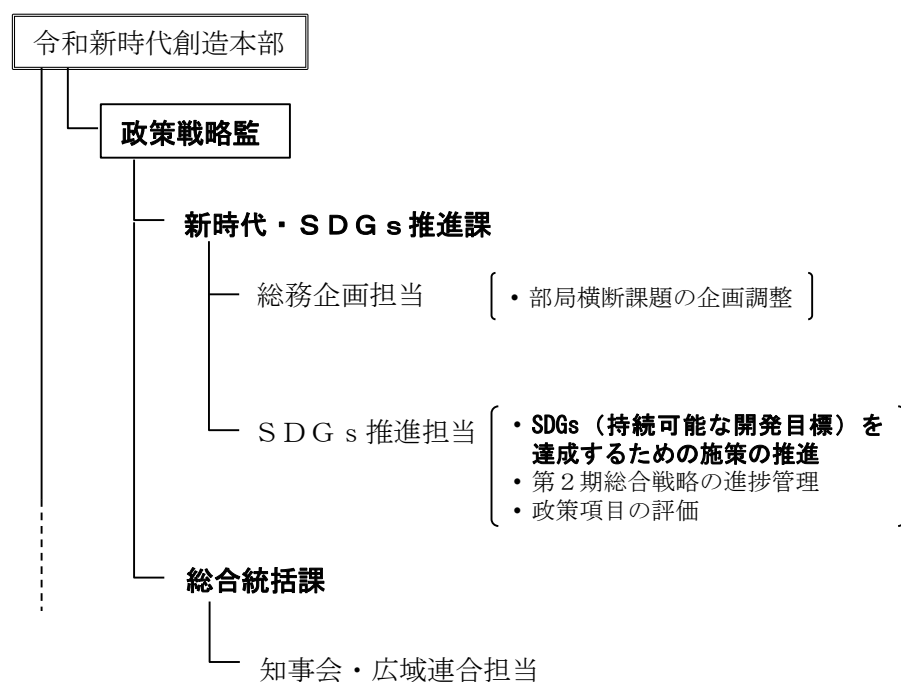
構成：関係部局長（地域づくり推進部長、令和新時代創造本部長、交流人口拡大本部長 等）

役割：ワールドマスターズゲームズ2021関西の開催に向けたプロモーション・誘客促進及び受入れ環境整備（円滑な移動手段の確保、ユニバーサル・多言語対応を含めた案内機能の強化、おもてなし対応等）

事務局：地域づくり推進部スポーツ振興局関西ワールドマスターズゲームズ推進課  
（事務局長：スポーツ振興局長）

### 3 県政におけるSDGs(持続可能な開発目標)の達成と、「Society5. 0」を実現するための推進体制の整備

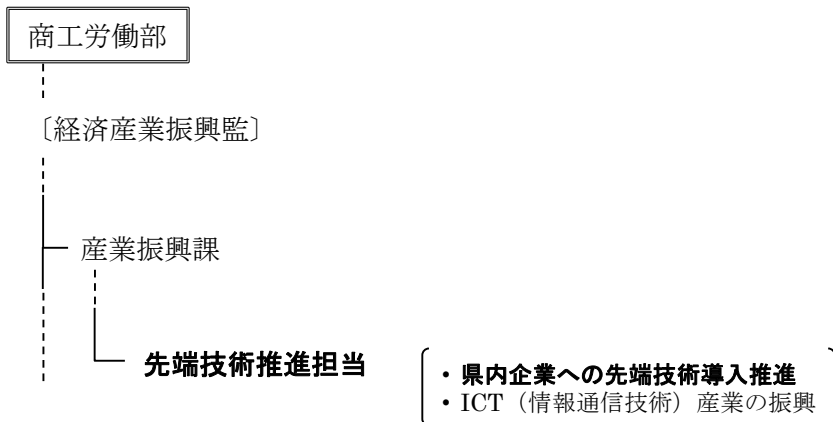
- 持続可能な地域づくりを強力に推し進めるため、令和新時代創造本部にSDGs及びSociety5.0の取組の全体統括や部局横断的な施策の総合調整を行う「政策戦略監」を新設し、同監に「新時代・SDGs推進課」及び「総合統括課」を設置するとともに、再生可能エネルギーの導入などの取組を積極的に展開していくため、生活環境部に「低炭素社会推進課」を設置する。
- IoT、人工知能(AI)などの先端技術を活用して、少子高齢化や過疎化などの様々な地域課題の解決につなげるため、総務部情報政策課に「次世代戦略室」を設置するとともに、県内企業の先端技術利活用を支援するため、商工労働部産業振興課に「先端技術推進担当」を設置する。





※Society5.0

AIやIoT（モノのインターネット）などの先端技術を活用して  
 少子高齢化や過疎化などの様々な地域課題の解決につなげる  
 未来社会の姿



「鳥取県Society5.0推進本部」の体制

構成：知事（本部長）、副知事、統轄監、庁内各部局長

役割：地域の課題解決に向けた事業の検討

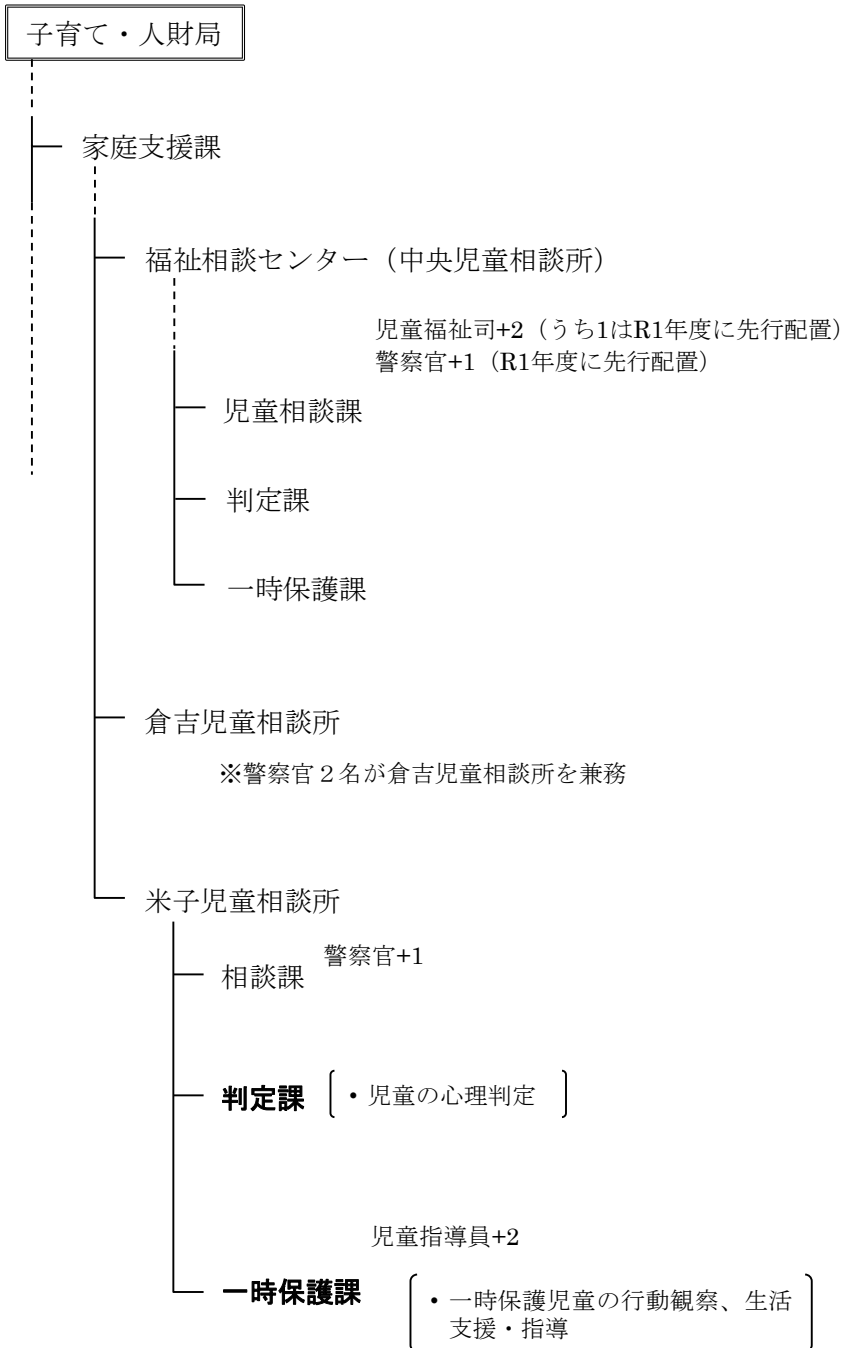
県民サービス向上につながる県庁業務改革の検討

鳥取県情報技術活用推進計画（仮称）の策定

事務局：総務部情報政策課次世代戦略室

#### 4 児童虐待対応に係る体制の強化

○児童虐待に係る通告件数や一時保護児童の増加を踏まえ、米子児童相談所判定保護課を判定課及び一時保護課に再編し、正職員の増員による一時保護児童への対応や夜間指導体制の充実強化を図るとともに、福祉相談センター（中央児童相談所）児童相談課に児童福祉司及び警察官を増員するほか、米子児童相談所にも警察官を配置し、警察との情報共有・相互連携体制を強化する。



## 5 学力向上推進体制の強化

○小学3年生からの外国語教育必修化、将来的な大学入試改革に備えた外国語教育の義務教育段階からの推進、さらにはICT活用教育や全国学力・学習状況調査への対策など、直面する教育課題に迅速に対応するため、教育委員会小中学校課に「学びの改革推進室」を設置する。

